

みどりみらい 3rd Season ぐんじとしのりの議会報告

2012/01/08

Vol.15

西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362

E-MAIL ID : toshigunji@hotmail.com / Twitter : @toshigu

http://www.mmirai.com (HP) http://togu.seesaa.net/ (ブログ)

あけましておめでとうございます。

昨年は多大なるご支援いただき、心より感謝致します。本年も市民の皆様への付託に応えることができるよう、力を尽くしてまいりますのでよろしくお願い致します。(公職選挙法の規定により、私から、年賀の挨拶状は答礼を除き、お送りできませんので、ご了解ください。)

平成 23 年第 4 回印西市議会定例会報告 (2) ～ (続) 印西市の放射能問題を考える (2)

印西市議会第 4 回定例会 (12 月議会) は、12 月 21 日 (水) 迄の会期にて行われ、閉会しました。今回も前回に引き続き、印西市の放射線対策についてご報告いたします。

12/6 (火曜日) に一般質問に立ちました。 以下、市当局への質問と回答です。

1. 放射線対応について

(4) 市内の教育施設には、放射線測定器がおかれたが、校内、校外ともに日々細かく計測され、保護者や関係者にその数値は公表されているか。

(回答/山口教育部長) 放射線測定器については、本年 9 月 27 日に放射線測定器の研修会を行った後に、市内小中学校等に配備したところです。各小中学校においては、校内を中心にこまめな測定を行い、定点測定値を上回る数値が出た場所につきましては、速やかに表土の除去を行う等の除染作業を行い、安全な環境づくりに努めております。学校現場においては、放射性物質が含まれた雨水の流入や枯葉の蓄積等により、状況が細かく変化しておりますので、公表は難しいものと考えております。今後、現在の低廉測定箇所を、文部科学省から示された。サイコロ目の形状の 5 箇所を増やし、公表してまいりたいと考えています。

(8) 放射線対策について、印西市から県に対してどのような要望をあげているのか。

(回答/半田経済環境部長) 6 月 2 日に印旛管内 7 市 2 町による要望をあげていますが、要望内容としましては、①モニタリングポストを増設し、きめ細かな測定値の公表を早急に行うこと。

②市町域において、統一した測定方法により放射線量を測定し、結果を公表すること。

③保育園、幼稚園、学校及び公園等の土壌の放射線量を測定し、測定値及び分析結果を公表し、対処方法を指導する体制を構築すること。

④学校等の屋外プール水も放射線量の測定を行うとともに、運用の統一基準を示し、子供の安全を確保し、保護者の不安を解消すること。

⑤給食をはじめとする、食の安全を確保するため、農畜産物の放射性物質モニタリング検査を充実させ、生産者の検査要望にも対応すること。

⑥国において放射線量等の規制基準が示されていないものについては、早急に基準を示し、住民の不安を解消するよう国に働きかけること。

⑦市町村職員に対する研修の実施及び放射線量測定機器の購入に対する助成など、放射線対策等を行う市町村を支援すること。 の 7 項目を要望しております。

= 要望としては、その後、回答のあったものだけでなく、「除染に関する緊急実施基本方針」等に関する要望書も印旛管内 7 市 2 町で環境省及び民主党の幹事長にも提出をしています。

(その内容としては、除染で発生した汚染土壌等の保管施設及び処分場を早急に確保すること、汚染土壌等の保管施設を設置、管理するまでの間、市が一時保管する施設の設置及び維持管理について、経済的、技術的な支援を行うこと、市町が負担し、又は負担することとなる放射線対策費用について、責任をもって全額補償すること、放射線に対し、国民が正しく理解できるよう直接説明すること などです。)

* 参考／〔印西市都市公園の砂場の入替え作業について〕

ー 砂場の放射線量が0.3マイクロシーベルト/時以上の数値が出た公園について、砂場の砂の入替え作業を行い、12月27日をもって作業終了いたしました。

予算審査特別委員会で、質問はありませんでしたが、聞いてみました。

12月9日(金曜日)に補正予算の審査を行う特別委員会が開催され、私ぐんじとしのりは委員長を務めていましたので、審議には加わりませんでしたが、放射線対策について市当局に聞きました。

質問／12月定例会で放射性物質対応に要する経費は計上されていませんが、市当局の認識を問う。(今年度の支出合計はいくらか。)

回答／今回の定例会には、放射線対応に要する経費は計上していませんが除染実施計画に基づき、予算計上を考えています。(ぐんじ注／2月に臨時議会を開催し、ここでいう除染実施計画に基づく予算計上の予定です。) 又、今年度の支出額については、これまでの支出済のもの又は予算計上済を合わせまして、除染関連費用で約8,500万円、県緊急雇用事業を活用した放射線量測定関連費用で約1,130万円、その他、放射線量測定器や積算線量計等の機器購入費、放射線量や土壌・地下水の放射性物質検査業務、講演会の講師謝礼、消耗品の購入等で約1,000万円、合計で約1億円です。

(参考)千葉県東葛6市の放射能汚染対策関連予算

(一部予備費対応等含む／12月補正予算追加分)概算値判明。

柏市：19億3千万円 / 野田市：5億1千万円 / 流山市：4億8千万円

我孫子市：3億8千万円 / 松戸市：3億6千万円 / 鎌ヶ谷市：3千万円

【東葛6市計：36億9千万円】 * 白井市：除染など対策に1億円

【ご参加下さい】 講演会を開催します。 1/8 (日曜日)

総事業費 約200億(そのうち用地取得費40億)というクリーンセンターの移転事業が2月の「印西地区環境整備事業組合」の組合議会で審議されます。今、この時期になぜこのような巨大事業を行わなければならないのか?多くの市民から疑問の声が寄せられています。

クリーンセンター移転の前に考えることはないのか? ゴミを減量すれば、多額の税金を使って、大きな焼却炉を持つクリーンセンターは不要ではないか? 皆様と考えましょう。

34 分別の町 上勝の挑戦 ーみんなで取り組むゴミ減量

主催 上勝に学ぶ会(印西市議会 3会派 市民オンプスの会(雨宮、ぐんじ) 新政(板橋、板倉、海老原、国嶋、山本) 日本共産党(山田)) * 敬称略

徳島県上勝(かみかつ)町はごみ減量・再資源化の最先進地。行政とNPOが協力して「34分別」を実践し、アメリカや豪州の自治体や市民と連携しながら「ゼロ・ウェイスト」運動を(ゴミ焼却をゼロにする運動)を展開しています。四国の小さな町が、なぜ環境で日本をリードするようになったのでしょうか。私たち市民には、何ができるのでしょうか。

日時・場所 2012年1月8日(日曜日) 第1回 午後1時～2時30分 イオンホール

第2回 午後3時～4時30分 文化ホール 会議室

この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。市政の最新情報を求める方は私のブログやツイッターをご覧ください。(随時更新しています) 市民参加のまちづくりを引き続き、皆様と行ってまいります。宜しく願います。

ぐんじとしのり